

みんなさんの願いをまっすぐ町政に

令和7年6月議会

日本共産党の一般質問の概要

(詳細は町議会 YouTube)



【質問】

高齢者移動支援の改善を

- 最近、町内タクシーが休業したため、タクシー券の利用に影響がでるのではないか。

リーンベルトを増やしてはどうか。

- 通学路安全推進委員会議や地元の意見を踏まえて対策を講じたい。

【回答】

契約している他の20社を利用してほしい。

- 「ボランティア運転手による公用車貸し出し事業」が実施されているが、現在、1自治会だけの利用である。今後、有償運転手を確保して広く活用する事も検討すべきではないか。

- イベントや検診の時に送迎をしてはどうか。
- 【回答】 検討する。
- 【質問】 運転手の確保、事業実施が難しい。

- いて通学路での事故が頻発している。子どもたちの安全確保のために、グ

給付以外に保護者の経済的負担があることは十分理解している。

なお本町では、保護者負担の軽減に積極的に取り組んでいる。給食費・医療費の無償化、また経済的に困難である、或是特別支援学級の児童、生徒の保護者への援助など実施している。

【質問】

土佐街道の石畳の補修についてどの様な整備をしていくのか。

- 劣化の著しい箇所から舗装を含めた計画設計をする。石畳については、修繕或いは撤去の箇所を地元の意見を踏まえて計画する。

【質問】

「教育は無償」という憲法条項のもと、小・中学校入学時の保護者負担の現状をどう考えるか。

【回答】

- 文部科学省は「憲法第26条に記載されている無償とは授業料不徴収の意味」と説明している。授業料及び教科書の無償

町が回答した保護者負担

小学校入学時

制服、制帽、体操服、上靴など被服費用約14,000円
ピアニカなど物品費用6,000円
ランドセル平均購入額59,138円
学習教材費や遠足バス代など約18,000円



中学校入学時

被服費用約90,000円
物品費用約5,000円
年間費用として、学習教材費15,000円
校外学習バス代など約10,000円

少人数学級の実現

- 町費で講師を配置し 30 人学級に

18歳まで医療費無料に

- 子ども医療費一部負担金がなくなり、完全無料に

介護保険料の引き上げストップ

- 基金のとりくずしや制度の見直しを提案し、3期連続でストップさせました

災害備蓄品の拡充

- 生理用品、オムツ、ベッド、トイレなどが拡充

国政と力をあわせ消費税を5%に

日本共産党



日本共産党高取支部の政策を紹介します

新緑

新緑 No.114 2025年6月
日本共産党高取支部発行
連絡先 52-4408

ホームページ <http://jcp-takatori.sakuraweb.com/>

ひとつひとつの切実な声を大切に

「物価高でくらしがたいへん」「若い人が住み続けられるまちに」…この声を議会へ届けさらにがんばります

日本共産党

みなさんと力あわせてがんばります

●保育料の無償化

0歳児から完全無料に

●学校給食費の無料化

無償化の継続

●小・中学校の入学

準備金の創設

明日香村ではすでに実施されています

●就学奨励金の拡充

大学や専門学校に入学した時に支給されます

●資源ゴミは無料に

現在 45 パル 1枚 60 円の資源ゴミ袋を無料に

●子どもも高齢者も

憩いの場を

街角ベンチの設置を。ボール遊び区画など

誰もが安心して利用できる公園の設置

●空き家の有効活用

定住者呼び込みの宿泊所やゲストハウス、民泊へ、リフォームなどに支援を

●コメづくりはじめ、農業支援

続けられる農業へ、機械の購入や修理代、肥料購入などに補助を

●災害対策

備蓄品の充実、避難所となる学校体育館へのエアコン設置、防災学習と避難訓練の実施を

●産業廃棄物問題の解決

自然環境を守り
大切に



日本共産党

町政と国政が力をあわせます 物価高から暮らしを守る緊急提言

消費税はただちに 5% に 年 12 万円の減税

財源はつくれます。暮らしに冷たい政治の原因是自公政権の『大企業中心』、『アメリカいいなり』の姿勢にあります。日本共産党はここに切り込み財源をつくります。

大企業・富裕層に 応分の負担求める

年11兆円にものぼる大企業減税をやめ、もうけに応じた負担を求めれば、中小企業支援も賃上げも実現できる。

増え続ける大企業減税
法人税率引き下げと優遇税制の効果
(23年度は推計)



くらしをおしつぶす 大軍拡ストップ

社会保障も教育予算も物価上昇率(2.7%)をしたまわってるのに、軍事費は異常突出。大軍拡とめてくらしの財源つくる。

突出する軍事費
(25年度政府提出予算)
主要経費別の前年度比伸び率

軍事費 9.5%

物価上昇率 2.7%

社会保障 1.5%

文教科学 1.4%

中小企業 0.1%

力あわせて

比例代表は
「日本共産党」と政党名で
参院議員・副委員長
山下よしき

制度
参院選
解説



がんばります

選挙区は
個人名で
前県会議員
太田あつし

